

令和4年度

福島県青少年健全育成審議会（第1回部会）

議事録

令和4年6月9日（木）開催

令和4年度福島県青少年健全育成審議会（第1回部会）議事録

- 1 開催日時 令和4年6月9日（木）14時00分～14時43分
- 2 開催場所 チェンバ大町3階 多目的ホール
- 3 出席委員 阿部泰宏、湯田輝彦、後藤紗織、佐藤掌、山下訓史、寺島孝一、山本真由美、山本光子及び土井洋美
（名簿順、敬称略）
- 4 県子ども未来局職員 こども・青少年政策課長 阿部秀宏、
こども・青少年政策課総括主幹兼副課長 岡田雅子、
主任主査 小山太郎、主任主査 戸邊朗及び主事 佐竹俊紀
- 5 審議内容 優良書籍の推奨について
- 6 審議概要

○開会（14時00分）

事務局（岡田総括主幹）

- ・ 定刻となりましたので、ただ今から「令和4年度第1回福島県青少年健全育成審議会部会」を開催します。
- ・ はじめに、こども・青少年政策課長阿部秀宏からごあいさつを申し上げます。

○阿部課長あいさつ

○開会に係る定足数充足の確認

事務局（岡田総括主幹）

- ・ 本日は、齋藤鈴子委員、鈴木忠夫委員、國井雄一郎委員が欠席となりますので御報告いたします。

＜岡田総括主幹が、部会に属する委員計12名のうち9名の出席により、福島県青少年健全育成審議会規則（昭和53年／福島県規則第50号）第2条第2項（同第4条第8項により部会に準用）に定める定足数（過半数：7名以上）を充足しており、本部会が

成立していることを確認〉

○議長の選出

〈福島県青少年健全育成審議会規則第4条第6項の規定により、これ以後、後藤部会長が議長となり審議を執り行う〉

議長

- ・ 後藤でございます。よろしくお願いいたします。今後の審議会の円滑な運営に努めてまいりたいと思いますので、皆様の御協力をお願いします。
- ・ 「附属機関等の管理運営基準」及び「附属機関等の会議の公開に関する指針」に基づき、本審議会は審議内容等の透明性を高めることにより、県行政に対する県民の理解と信頼を深めることを目的に、原則公開することとなっておりますのでお願いします。

○議事録署名人の指名

議長

- ・ 本審議会の議事録署名人ですが、これまでの慣例どおり部会長が指名することとしてよろしいですか。

〈異議なし〉

- ・ 御異議がないようですので、山本光子委員と土井洋美委員のお二人をお願いします。

〈両委員了承〉

○議題 優良書籍の推奨について

議長

- ・ 審議を進めさせていただきます。本日は、知事から優良書籍の諮問がありましたので、審議をしていきたいと思えます。
- ・ 今回の諮問書籍は「学校が大好きアクバルくん」、「ぼくは川のように話す」、「おれは女の子だ」、「カティとつくりかけの家」の計4点です。
それでは諮問内容等について、事務局から説明をお願いします。

事務局（戸邊主任主査）

推薦理由につきましては、事前にもお送りしたとおりですので、事務局からの説明を省略させていただきます。

対象となる書籍は、あらかじめ各委員に配布し、事前に審査を行っていただいております。

採決方法は、議長を除いた委員の過半数の賛成をもって可決となります。以上です。

○「学校が大好きアクバルくん」

議長

- ・ 「学校が大好きアクバルくん」について、予め、事務局に提出していただいた書評に記載されたこと以外で、委員の皆様何か御意見ございませんか。
- ・ 寺島孝一委員、いかがでしょうか。

寺島孝一委員

- ・ 私が自分の小さいときのことを考えると、とても学校に行くのは嫌だったのに、この本は学校に行きたくなるような書き方してあるので、ぜひこれは推薦したいと思いました。

議長

- ・ 山本真由美委員いかがですか。

山本真由美委員

- ・ いろいろな条件が整わなくても、きらきらした目をして学校で学ぶことが楽しいということがすごく絵や文章から伝わってきました。
学ぶことは楽しいということを小さい子どもたちに伝えるのにとってもいい本だと思いました。

議長

- ・ 山本光子委員いかがですか。

山本光子委員

- ・ すごく写真が生き生きとしていて、読んでいても学校に行くことがすごく楽しいということが表現されていてとてもいい本だと思いました。

議長

- ・ 私も日本の子どもたちもこういう笑顔で学校に行けるといいな思いながら写真を見ておりました。
- ・ それでは、「学校が大好きアクバルくん」については、推奨としてよろしいでしょうか。

<異議なし>

- ・ それでは、「学校が大好きアクバルくん」については、推奨といたします。
- ・ 続いて推奨対象についてですが、出席委員の書評を参考として、推奨対象を小学生の

低学年、中学年、高学年としてはいかがでしょうか。

<異議なし>

- ・ 御異議がないようですので、推奨対象を小学生の低学年、中学年、高学年といたします。

○「ぼくは川のように話す」

議長

- ・ 次に「ぼくは川のように話す」について、予め、事務局に提出していただいた書評に記載されたこと以外で、委員の皆様、何か御意見はございませんか。
- ・ 土井洋美委員いかがですか。

土井洋美委員

- ・ 吃音でつらい思いをしている様子が書いてあって、他の方にも吃音のことを分かってもらうのに、いいきっかけになるんじゃないかと思います。

議長

- ・ 阿部泰宏委員いかがですか。

阿部泰宏委員

- ・ 吃音症がテーマになっていて、逆にこれ個性なんだというふうに、お父さんがそう導いていく描写がすばらしいと思いました。
自己肯定感を持てるような教育はとても大切だと思います。
この絵本は自然とそのような良識を養ってくれるんじゃないかなと思いました。

議長

- ・ 湯田輝彦委員いかがですか。

湯田輝彦委員

- ・ 言葉の問題だけじゃなくて、人それぞれの個性を認め合う社会、大切さを教えてくれるとてもいい本だと思いました。

議長

- ・ 吃音の方は一定割合いらっしゃるもので、このように本になり分かりやすく、子どもたちが読めると、理解が深まりとてもいいんだろうなと思いました。
それでは、「ぼくは川のように話す」について、推奨としてよろしいでしょうか。

<異議なし>

- ・ それでは、「ぼくは川のように話す」については、推奨いたします。
- ・ 続いて推奨対象についてですが、出席委員の書評を参考として、推奨対象を小学生の低学年、中学年、高学年としてはいかがでしょうか。

<異議なし>

- ・ 御異議がないようですので、推奨対象を小学生の低学年、中学年、高学年といたします。

○「俺は女の子だ」

議長

- ・ 次に「俺は女の子だ」について、予め、事務局に提出していただいた書評に記載されたこと以外で、委員の皆様、何か御意見はございませんか。
- ・ 佐藤掌委員いかがですか。

佐藤掌委員

- ・ 自分に照らしても、男の子っぽいものばかりを好むわけでもなかったですし、自分も実は女の子なんじゃないかと思ったこともありました。
そういう意味で多様性に理解を深めるという点で非常にいい本だと思います。
- ・ スカートををはいて学校に行くというちょっと突拍子もないエピソードなんですけどもそこからいろいろと話が発展していったって、おもしろい展開だなとも思いました。

議長

- ・ 山下訓史委員いかがですか。

山下訓史委員

- ・ 自分の性を意識し始める年代の子どもたちの独特な行動であるというふうに思います。
- ・ 子どもたちに性のことについて理解させるのにいい本だと感じました。

議長

- ・ 寺島孝一委員いかがですか。

寺島孝一委員

- ・ いろいろな人がいるということを経験して難しくではなくおもしろく書いているところがよいと思うので、ぜひ推奨していただきたいと思います。

議長

- ・ 多様性というところを経験して難しくなく、子どもが考えられるということがとてもいいと思

いました。

- ・ それでは、「俺は女の子だ」について、推奨としてよろしいでしょうか。

<異議なし>

- ・ それでは、「俺は女の子だ」について、推奨といたします。
- ・ 続いて推奨対象についてですが、出席委員の書評を参考として、推奨対象を小学生の中学年としてはいかがでしょうか。

<異議なし>

- ・ 御異議がないようですので、推奨対象を小学生の中学年といたします。

○「カティとつくりかけの家」

議長

- ・ 次に「カティとつくりかけの家」について、予め、事務局に提出していただいた書評に記載されたこと以外で、委員の皆様、何か御意見はございませんか。
- ・ 山本真由美委員いかがですか。

山本真由美委員

- ・ 挿絵のパステル色のやわらかい表現が、非常に想像力を膨らましてくれるなと思いました。
- ・ チェコという国の習慣や慣習がたくさん織り込まれていて、もっとチェコのことを知りたいという、興味つながるのでとてもいい本だなと思いました。

議長

- ・ 山本光子委員いかがですか。

山本光子委員

- ・ イラストがかわいらしく、子どもの表情とか、料理とかが楽しめました。
- ・ ルビがたくさんふってあり、どのような年代の子どもでも、読んで楽しめるところがいいと感じました。

議長

- ・ 土井洋美委員いかがですか。

土井洋美委員

- ・ 外国の話なんですけど、子どもたちが読んで、外国の生活ってどんなのかな、外国に行ってみたいなど世界が広がるような気がします。

そういうきっかけになるような本なので、とてもいいと思います。

議長

- ・ それでは、「カティとつくりかけの家」について、推奨としてよろしいでしょうか。

<異議なし>

- ・ それでは、「カティとつくりかけの家」について、推奨といたします。
- ・ 続いて推奨対象についてですが、出席委員の書評を参考として、推奨対象を小学生の中学年、高学年としてはいかがでしょうか。

<異議なし>

- ・ 御異議がないようですので、推奨対象を小学生の中学年、高学年とします。
 - ・ 以上で「青少年の健全な育成を図る上で有益な書籍の推奨」についての審議を終了します。
 - ・ 最後に委員の皆様から、何か御意見がございましたら、お願いします。
 - ・ それでは、進行を事務局にお返ししたいと思います。
- 本日は、審議に御協力ありがとうございました。

事務局（岡田総括主幹）

- ・ 後藤部会長ありがとうございました。
- ・ それでは「その他」として事務局から、こども・青少年政策課で実施している新事業について説明があります。

事務局（戸邊主任主査）

資料「こどもを守る情報モラル向上支援事業」の読み上げにより説明

事務局（岡田総括主幹）

- ・ それではただいまの「こどもを守る情報モラル向上支援事業」について、御質問等があればお願いします。

佐藤掌委員

- ・ このような事業は他都道府県でもやっているのですか。

事務局（戸邊主任主査）

- ・ 昨年私が調べた限りでは、情報モラルの問題をPDFで並んだ問題を載せている県はありましたが、今回のようにCBTでシステム化したみたいところはなかったです。静岡県ではネットの依存度をはかる問題をシステム化していました。

佐藤掌委員

- ・ 問題数はどれくらいありますか。

事務局（戸邊主任主査）

- ・ 小学校低学年6間、小学校中学年10間、小学校高学年10間、中学生15間、高校生15間、保護者10間を想定しております。

山本真由美委員

- ・ 情報モラルという表現はどのくらいまで指すのですか。

事務局（戸邊主任主査）

- ・ 問題については、犯罪に遭わない、ネットいじめ、授業中のタブレットの使い方など多岐にわたっており、教育委員会、警察と協力して現在作成中です。

寺島孝一委員

- ・ 私は青少年センター補導委員をやっているんですが、最近巡回しても、ほとんど子どもたちの姿が見えないんです。

子どもたちは家でインターネットのゲームに没頭してるんです。

先ほど静岡県でネットの利用状況を把握するような動きがあるということでしたが、福島県としてはそのような利用状況を把握するという項目はありますか。

事務局（戸邊主任主査）

- ・ アンケートにネットの利用時間なども盛り込む予定です。

山本光子委員

- ・ 私は子ども食堂で児童の預かりとかもボランティアでやっているのですが、現在の子どもたちの状況について話します。

- ・ 父兄からもよく聞くのですが、子どもたちは学校から帰ってきて、鞆をおろすよりも早くゲームをやり、トイレに行くときにもゲームを持っていっています。

親が寝て、布団の中で隠れてでもやっている子どももいます。

- ・ 特に休みの前の日は、小学校低学年や中学年でもゲームをやって寝たのが午前0時や午前1時という子どももいます。

親がゲームをする時間の約束してても親が寝た後でゲームをやっている子どももおり本当にネット依存症っていうのを今、強く感じております。

事務局（岡田総括主幹）

- ・ 貴重な御意見ありがとうございました。

以上をもちまして、令和4年度第1回青少年健全育成審議会部会を終了します。

以上の議事の顛末を記録し、これを証するため、指名を受けた両委員が署名捺印する。

令和4年  6月 21 日

署 名 委 員

山本光子



令和4年 6 月 30 日

署 名 委 員

土井洋美

